

# 学習機会の提供を充実させている教室事例

## 牧之原市「ぐんぐんランド」

22 年度データ

- 開催日時： 月・火・金曜日開催 ・年間 115 日 ・放課後 45 分間～1 時間程度  
各学年週1回の実施（月：2・4年生、火：1・3年生、金：5・6年生）
- 活動場所： 牧之原市立坂部小学校（特別教室）
- 職員体制： 学習アドバイザー1人
- 対象児童： 坂部小学校全児童（111人）
- 参加人数： 各学年2～4人  
（原則的には本人・保護者の希望による。担任の薦めによる参加もあり。）

## 活動内容

- 学力が伸び悩んでいる児童対象の、国語・算数中心の放課後学習支援活動。
- 学校で使用している教材を中心に、学級担任との連絡を密にし、学習アドバイザーが参加児童の実態に合わせた学習内容を準備している。
- 牧之原市の放課後学習支援は、市町村合併前から町の学校支援事業の一環として継続して実施されてきた。平成 19 年度からは、「放課後子ども教室推進事業」に従来の事業を取り込むような形で推進が図られてきた。  
現在は、市内 10 小学校区の全てで、学習支援を核とした教室が展開されている。
- 補助金の申請及び報告は社会教育室が担当しているが、事業そのものの運営及び調整は学校教育室が担当している。
- 学習前に学級担任と情報交換を行い、個々の児童の実態を把握し、一人一人の理解度に合わせて指導を行っている。
- 終了後は、学習アドバイザーが担任に対して当日の内容・様子・結果を報告し、今後の対策等を両者で検討している。

